

『年男』をご紹介します(*'▽')

土佐山田支所管内より



自分の立てた目標を達成するため、家族・スタッフ 一眼となってやりきる年にしたい😊!!

いしかわ あつし
石川 敦司さん
(昭和51年・5月生まれ)



たむら はやと
田村 隼人さん
(昭和63年・9月生まれ)

健康第一!!
今年も笑顔で
すごせますように…😊



今年も元気に過ごし、
ダイエットを頑張りたい!
目指せマイナス10kg😊!!

なかにし ともひさ
中西 智久さん
(昭和51年・8月生まれ)



地区担当者より

♪「物部ゆず」のまちで生まれて
ありがとう♪~

みなさん、冬至には柚子湯に入りましたか?
『物部ゆず』は青果ゆずの生産量 日本一です!! 現在165件(11月末現在)が栽培。部会ではブランド化を目指し、生産方法や気候・風土・土壌などの生産地の特性がある産品として社会評価などが確立していることから、令和2年6月に地理的表示(GI)保護制度に登録。
産地を守り、ゆず栽培を丁寧に手掛けている部会のみなさんはPR活動にも力を入れています。その活動が縁で、シンガーソングライターの森岡千晴さん(CHIHARU)に出会い物部ゆずテーマソング「物部ゆずのまち」を作っていただきました。昨年の8月下旬に行われた部会総会で披露され、会場が盛り上がりました♪

そのプロモーションビデオを撮影すると聞きつけ現場にお邪魔してきました。
ボーカル CHIHARUさん、ギター 生産者 和田さん、パーカッション JA職員 森さん、サクソ JA職員 谷相さん、のバンドで物部町根木屋地区の壮大な景色、黄色に実ったゆずの中、CHIHARUさんの澄んだ歌声がマッチしとっても気持ち良かったです。

ぜひみなさん、QRコードを読み込んでいただき、今までの動画や今回制作したプロモーションビデオを見てみて下さいね。



右：香美地区 物部柚子生産部会 部会長 野久保 秀二さん
左：森岡 千晴さん



香美地区 から こんにちは
今月の 気になる人

部員みんなで力を合わせ
地域で大活躍の青壮年部!!

JA高知県青壮年部土佐香美本部 夜須支部
(部員数 41人 ※11月末現在)

青壮年部夜須支部は、来年で70周年を迎えます。
地域に根付いた活動に取り組んでいる皆さん。夜須小学校対象に食農教育の一環として学童農園(田植え・稲刈り・餅つき)や、部員と地元農家さんが先生になり夜須町で栽培されている「土佐紅(サツマイモ)・ニラ・夜須のエメラルドメロン・夜須のゴーヤー・ルナビエナスイカ・夜須のフルーツトマト」の6品目について学んでもらおうと出前授業を行うほか夜須保育所・幼稚園の園児とのサツマイモ栽培を行っています。

その他の活動では、地域で行われるイベントにも参加。地元 ヤ・シィパークで開かれる、「マリンフェスティバル」“ヤ・シィの秋まつり”に出店し、会場の盛り上げに一役かっています。ヤ・シィの秋まつりでは、部員が真心込めて栽培したダイコンを2tトラック2台分販売。販売開始からたくさんのお客さんの列が出来ます!!

また、台風などで被害を受けた部員の所に駆け付け、ハウス被害の復旧作業なども行っているみなさんです。

夜須支所管内より



(後列) 右から4番目：支部長 岡西 文明さん
右から5番目：副支部長 吉川 洋充さん
右から3番目：副支部長兼会計 小松 大悟さん



70年という伝統を大切に、
今後も皆さんで協力しながら
活動していきたいです!

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



審議の様子。

1 地区本部 香美地区園芸部通常総会 “みなさんと力を合わせ 良い方向に進んでいきたい”

香美地区園芸部は11月6日、令和5園芸年度通常総会を開催。役員をはじめ、生産者・関係機関など84人が出席しました。

冒頭、竹島章園芸部長は「新型コロナウイルスが第5類感染症へ移行となり、こうして会場に集まり総会が行えることを大変嬉しく思う」と挨拶。本園芸年度も厳しい状況ではあったものの、市場販売高70億534万円（前年対比102.2%）と見事な結果を出すことができた」と報告し、次年度も知恵と腕を

使い、みんなで力を合わせて少しでも良い方向に進んでいきたいと決意を述べました。

会では、令和5園芸年度事業報告並びに収支決算の報告、令和6園芸年度事業計画、役員改選などを審議し、全て承認。出席者から活発な質問や意見が出されるなど、意識統一を図る有意義な時間となりました。



令和6園芸年度新役員

右：部長 竹島 章さん
左：副部長兼会計 西山 忠宏さん

2 地区本部 “おんな塾”で 土佐田舎寿司作り



各班を周り熱心に指導をする小松利子さん。(右上)



女性部土佐香美地区は、令和5年度土佐香美、おんな塾。土佐田舎寿司作り教室を開講。講師として、女性部香北支部小松利子支部長を迎え、香美・香南両市の会場合わせて25人の参加がありました。

小松さんは、土佐田舎寿司の特徴。同じ高知でもそれぞれの地域の産物を使って作られている話を織り交ぜながら、「こんやくはアクを抜いてから切り目を入れる。そしたらふにゃふにゃにならんかね。みょうがは柚の酢を使うと鮮やかなピンク色になる。酢飯は砂糖を少なめでレシビには載せちゃうき、各班の好みで砂糖の量を調整して」など、作るポイントを説明。

参加者は小松さんの説明を真剣に聞き、前で実演しながら教えている時は、近くまで寄って見て熟練の技を見ました。

「通りの説明を聞き終わると、参加者は「酢飯の砂糖とれくらいにする？」「四方竹に酢飯を詰めるの難しいね」など交流をしながら作りました。

各班の出来上がりを確認し、小松さんは「時代の流れに沿って変化していくのも大事やけど、今回の土佐田舎寿司のように守っていかないと、おんな塾は継いでいってほしい」と締めくくりました。

3 土佐山田支所管内 土佐山田支所生産者大会 -4年振りに開催-



大会には販売取引会社5社、生産者・JA役員や関係機関総勢約100人の参加。

土佐山田支所は、11月20日に第27回土佐山田支所生産者大会を開催しました。

冒頭、宮地泰範委員長は「香美地区各品目の産地を維持・発展させるため、生産者・JA・関係機関が連携し、それぞれの役割を果たし、生産者の所得向上を目指していきたい」と挨拶。会では、取引会社が消費地情勢報告を行った後、野菜ソムリエ上級プロ、で日本全国で活躍中の西村有加氏を講師に招き、「土佐山田から発信しよう！消費者がいま求めるものとは」と題して講演会を行いました。

また懇親会では、各品目を使って部会自慢の手料理を振る舞い、PRにも繋げました。

5 夜須支所管内 土佐茶を堪能



家でも美味しいお茶を淹れようと熱心に聞く部員の様子。

女性部夜須支部は11月14日、佐川町で茶を栽培する村田千絵子さんを招き、土佐茶を学びました。

村田さんは「茶の葉の出来るまで茶農家の現状とこれから」について講演。また、参加者16人分の急須と湯呑を用意し、美味しいお茶を淹れるポイントを実演しました。

部員らは、お互いのお茶を飲み比べ「自分とはまた違って美味しい」と驚いた様子。それを見て村田さんは「同じ条件でも淹れる人によって味が変わる。人柄がでるのかも。そこがまたお茶の面白さだと私は思います」と話しました。

4 香北支所管内 10年の記念樹を植える



トサミズキを植樹する様子。

女性部香北支部の目的別グループである「JA美化グループ」は香北の自然公園で11月15日に美化活動を行いました。

参加した16人が、草引きや掃除を手分けし行い、その後活動を始めて10年を迎えた記念に「トサミズキ」を4株植樹。「トサミズキ」は自然と生えているのは高知県しかなく、高岡郡日高村の1部分にしか自生していません。3月には房になって黄色の花が咲きます。ぜひみなさん、香北自然公園へ散歩においでください。

6 地区本部 きらめくジュエリー展 にぎわう



ジュエリーの眩い輝きにうっとりする来場客。

「ジュエリーフェア2023」(ふれあいジュエリー展)が11月9日・10日に野市支所2階で開催され、281人が来場しました。

会場にはジュエリーはもちろん、バッグや時計、フォーマルコレクションなどが並び、それぞれのブースで来場客は足を止め、気に入った物を手に取り、実際に試着をしたりと一緒に来た友人や家族と、買い物を楽しみました。

また今年は、ヒーター内蔵型マッサージャーのコーナーもあり、温めながら腰や足をほぐし、体の癒しも体験できる人気コーナーとなりました。

チャレンジ！ 家庭菜園

リーキ

トロリとした食感を楽しむ

西洋ネギともいわれ、フランス料理ではポアロとの呼び名でシチューや肉の付け合わせに利用されます。土寄せした太く白い部分（軟白）は外観的には「下仁田ネギ」に似ていますが、葉ははかま状に両側に重なる付きます。煮込んで煮崩れせず、歯切れが良く甘味と香りがあります。なお、若取りしたリーキはポワロジエンヌといい、柔らかく生食もできます。

【栽培時期】根深ネギと似た作り方で、春彼岸ごろに種をまき、夏に苗を植え付け、冬に収穫する春まき栽培が一般的です。根深ネギより栽培期間が長くかかります。

【品種】「ポワロ」（タキイ種苗）、「ポトフ・ルフレ」（渡辺農事）などが、茎葉が太く寒さに強い品種です。

【苗作り】地床では、1平方メートルあたり化成肥料（NPK各成分10%）を100g、苦土石灰100gくらいを散布し、畝幅100cm程度の栽培床を作りまします。

畝の方向と直角に20cm間隔に、厚さ1cmくらいの板で深さ5、6mmの溝を作り、株間1cm間隔に種まきまします。セルトレーでは育苗用土を使い、128穴トレーなどに1セル当たり2、3粒まきまします。

（図1）その後、本葉3、4枚までに株間2、3cm（セルトレーでは本立ち）に間引きまします。

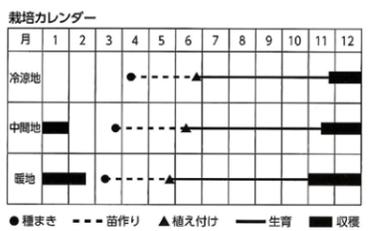
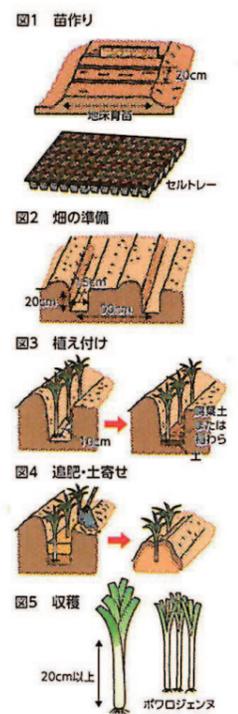
【畑の準備】元肥は事前に1平方メートルあたり苦土石灰200g程度を散布し、その後完熟堆肥1kgと化成肥料150gを施用まします。畝幅は90cm程度、植え付け溝は深さ20cm、幅15cmに掘り下げまします。（図2）

【植え付け】中間地では5、6月が植え付け期となります。草丈7、8cm、鉛筆程度の太さの苗を、はかま状に開く葉を畝の直角方向にし、およそ10cm間隔で溝に立てまします。根元に少し土をかけ、その上にわらや腐葉土を5〜10cmの厚さに入れます（図3）。

【追肥・土寄せ】秋から3、4回、1カ月ごとに株元に畝1m当たり化成肥料50gをまいて長ネギのように土寄せ（軟白）をまします。このとき、葉と葉の間に土が入らないように丁寧にまします（図4）。

【病害虫の防除】リーキは農薬取締法では「ねぎ」に含まれ、ネギに使える農薬を利用できます。特に、軟腐病やハモグリバエ、アザミウマに注意まします。軟腐病にはZボルドーなど、ハモグリバエ、アザミウマにはペニカ水溶剤などの登録農薬を使用基準に従って散布まします。

【収穫】茎の太さが3〜5cm、軟白長が20cm以上になれば収穫ができます（図5）。



えいのう〜

温室みかん

アカマルカイガラムシ

（発生とその被害）

雌成虫の寿命は非常に長く、夏季で二か月あまり生きてまします。直径2ミリくらいの円形、半透明で淡赤褐色のカイガラムシです。卵は、ただちに孵化して体長0.2ミリくらいの黄色小判形の歩行期幼虫となって、雌成虫体下から這い出し、寄主植物上に定着まします。定着後、はじめは白い口吻物質を、ついで赤褐色の殻を分泌して体をつつみ、成長していきます。

3回の脱皮をへて成虫となります。繁殖力が強く、夏季に急速に増えて、枝の表面に一面に寄生し、時には枝枯れを起すことがあります。果実に多数寄生が見られる場合、樹冠内部には相当寄生していると考えていいでしょう。この虫が多数寄生したカンキツ樹は、著しく生育を妨げられます。

温室みかんでは薬剤効果が落ちてくる生理落果終了時期から発生が見られ、防除を怠ると7〜8月には急激に増加し寄生が目立つてくるの



枝への寄生：アカマルカイガラムシと異なる、枝にもつくことが多い

で、一度発生を確認したら、その後数年間は丁寧に観察し防除を行なまします。

（防除方法とポイント）

- この虫は、越冬形態や孵化時期が不揃いなので、第1・第2世代の防除適期が判断しにくいです。1、2齢幼虫の数がかかり多くなり、一部成虫になり始めた時期をとらえて防除まします。いずれにしても発生が多い園地では、1回の防除で全滅させることは困難です。多発園地では、効果のある薬剤を約14日間隔で連続して散布すると、果実に対する寄生を少なくまします。葉・枝・果実などあらゆる部分に寄生するので、薬剤は樹冠内部にもよくかかるように、丁寧に散布まします。

天敵が多く発生していると判断される園地では、発生に影響の大きい薬剤は避け、脱皮阻害剤やトランスフォームフロアブル（2000倍・収穫前日・3回まで）などを用いまします。



雄成虫と雌成虫

ナス

1月の管理

かん水・温度管理、病害虫防除の徹底により、樹勢維持に努めまします。

整枝・摘葉・光環境

下部のふところにある側枝や芽の影になる部分は重点的に摘葉し、光が届くようにまします。

赤果・青べた果を発生させないよう、二重内張りにはなるだけ開けます。

かん水・追肥

地温の低下や夜間の多湿を防ぐため、かん水は晴天の午前中を基本とまします。冬場は換気量・蒸散量も少ないので、土壌が過湿とならないよう注意まします。追肥は1ヶ月当たりチッソ成分で3〜5kg/10aを目安に施用まします。

温度管理

最低実温12℃以上に保ち、入口天窓等の気密性を高め保温に努めまします。午前中の換気は、最低3回位に分けて徐々にまします。

苦土欠乏症

乾燥・過湿による根傷み、カリ過剰、低温等の要因により発生しやすくなまします。

苦土欠乏症が心配される場合は、葉面マグ100〜200倍などを月3〜4回を目安に葉面散布まします。

病害虫防除

すすかび病・黒枯病を重点的に防除し、樹勢低下を防ぎまします。

どちらも、発生適温は25℃前後で、多湿条件で発生しやすくなります。

夜間の加温、日中の換気、かん水は早い時間に終わらせるなどして、ハウス内湿度が高くならないように注意まします。

被害葉は早めに摘葉し、ハウス外へ出して2次感染を防ぎまします。黒枯病では、果実・枝にも病斑がでまします。多発してからは防除が困難となるため、定期的な薬剤散布で予防に努めまします。

（登録薬剤）

ダコニール10000、ロブラール水和剤、ベルクート水和剤、ファンタジスタ顆粒水和剤など



すすかび病 黒枯病

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

今までなんとなくで種の保存をしてきましたが「えいのう」で「種の保存」種の発芽を確認、読み本当に役立ちました。このページは大事に保管しておきます。
(香南市吉川町・65歳)

毎年季節ごとの野菜栽培をよほど続け、食卓にのせるのを楽しみにしてきました。「余った種は冷蔵庫で保存」の話は友に聞いて知っていましたが、忘れたり、半信半疑だったりでしたがよく分かりました。自信を持って冷蔵庫を有効に使いたいと思いが湧いてきました。

去年の夏の暑さにはぐったりでしたが、スイカに生かしてもらいました。今年はずっと暑いとの予報を耳にしたので、どうしてまたスイカです。収穫は娘に来てもらいます。重いのです。

ここ数年家庭菜園に動んでいる組合員ではない知人がいます。「えいのう」の種の保存法をさっそくお知らせしました。農家さんには当たり前の情報ですが嬉しいコーナーです。これからもよろしくお願います。

▼こうぐり11月号「えいのう」のページにお便りを頂きました。
季節の野菜を楽しめる・防虫対策もその時期のものが知れると好評のページの1つです。農業をされている方も、そうでない方も見て読んで、ためになるとお便りを頂くことが本当に嬉しいです。

男の料理教室へ参加して子供や孫たちに食べさせてあげたいです。
(香美市香北町・67歳)

▼こうぐり11月号「チクカツ」高知地区から野菜ソムリエやプロのシェフから学ぶ！男の料理教室が紹介されていました。お料理の写真がどれもこれも美味しそうで何よりおしゃれ!!
お便りを下さった方は、次回の参加希望で、ご家族に作ってあげたいと、絶対に喜ばれるの間違いない!! 参加され料理を作られた時には感想を聞かせて下さいね。
いつも楽しみに読ませていただいています。高知に13年住んでいてもまだまだ知らないことがあるので新しい発見にワクワクします。これからも楽しみにしています。
(香美市香北町・40歳)

▼ありがとございます。高知県は東に西へと広がります。わたしは高知県に長いこと住みますが、行動範囲が狭まって...広報誌「こうぐり」を開いて他地域の記事を見て、知り、行った気になったり(笑)みなさんにたくさん情報をお届け出来るよう発行していきたいと思っています。
*こうぐり11月号 特集1 地域でつながる「四万十の宝」「四万十の粟」にもたくさんのお便りを頂きました。その中で可愛らしい絵を描いて送って下さった部を紹介いたします。

▼こうぐり11月号「チクカツ」高知地区から野菜ソムリエやプロのシェフから学ぶ！男の料理教室が紹介されていました。お料理の写真がどれもこれも美味しそうで何よりおしゃれ!!
お便りを下さった方は、次回の参加希望で、ご家族に作ってあげたいと、絶対に喜ばれるの間違いない!! 参加され料理を作られた時には感想を聞かせて下さいね。
いつも楽しみに読ませていただいています。高知に13年住んでいてもまだまだ知らないことがあるので新しい発見にワクワクします。これからも楽しみにしています。
(香美市香北町・40歳)

▼こうぐり11月号「チクカツ」高知地区から野菜ソムリエやプロのシェフから学ぶ！男の料理教室が紹介されていました。お料理の写真がどれもこれも美味しそうで何よりおしゃれ!!
お便りを下さった方は、次回の参加希望で、ご家族に作ってあげたいと、絶対に喜ばれるの間違いない!! 参加され料理を作られた時には感想を聞かせて下さいね。
いつも楽しみに読ませていただいています。高知に13年住んでいてもまだまだ知らないことがあるので新しい発見にワクワクします。これからも楽しみにしています。
(香美市香北町・40歳)

▼こうぐり11月号「チクカツ」高知地区から野菜ソムリエやプロのシェフから学ぶ！男の料理教室が紹介されていました。お料理の写真がどれもこれも美味しそうで何よりおしゃれ!!
お便りを下さった方は、次回の参加希望で、ご家族に作ってあげたいと、絶対に喜ばれるの間違いない!! 参加され料理を作られた時には感想を聞かせて下さいね。
いつも楽しみに読ませていただいています。高知に13年住んでいてもまだまだ知らないことがあるので新しい発見にワクワクします。これからも楽しみにしています。
(香美市香北町・40歳)



(香美市土佐山田町・60歳)



(香美市土佐山田町・62歳)

地区担当者のつぶやき

新年あけましておめでとうございます。今年はどうな年になるでしょうね。楽しみです。

今年の干支『辰』にちなんだ写真をご紹介します！

①香美地区助け合い組織かがやき 会員のみなさんが昨年12月に集まり干支の折り紙教室を開催しました。



②太刀魚の幅が指6本以上になると「ドラゴンフィッシュ」と呼ぶそうです。釣り好きな2人がドラゴンフィッシュを釣った時の写真を提供して下さいました。



2024年、本年もJA高知県香美地区をよろしくお願いたします。(田村)

★香美地区の生産部会が出演しました (^o^)/

○あぐりのチカラ／高知さんさんテレビ『物部ゆず』

2023年12月18日(月) 午後8時57分～(放送済)

○とさベジキッチン／KUTVテレビ高知(3回に分けて放送)

『青ねぎ』

第1回：2024年1月5日(金) 午後6時25分～(放送済)

再放送 1月7日(日) 午前5時15分～(放送済)

第2回：2024年1月12日(金) 午後6時55分～再放送 1月14日(日) 午前5時15分～

第3回：2024年1月19日(金) 午後6時55分～再放送 1月21日(日) 午前5時15分～

放送が終わっている分もQRコードを読み込んでいただいたら見ることができます！

ぜひみなさんご覧下さい!!



【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2 TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921
香北支所 59-2321
吉川支所 55-2117
夜須支所 55-2155

物部支所 58-3105
土佐山田支所 53-2155
赤岡支所 55-2151
香我美支所 55-3135

香美営農経済センター 56-2372
特産センター 56-0061 車輛センター 56-0314
農機センター 53-4221 LPガスセンター 53-4353
JA共済高知中央サービスセンター 088-821-6015
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」56-5911 (24時間対応)